

# 新型コロナウイルス感染症への対応について

感染症法上の5類への移行に伴う変更点(令和5年5月8日～)

入院や外来の診療体制は、幅広い医療機関で受診できるよう段階的に拡大を目指すとともに、外来対応医療機関はホームページで公開しています。相談窓口は総合コールセンターに一本化したほか、感染者の発生状況は定点医療機関の報告に基づき毎週水曜日に公表しています。感染対策は個人や事業者の判断が基本となりましたが、重症化リスクの高い方への感染を防止するため、高齢者施設や医療機関を訪れる際など、場面に応じた感染対策をお願いします。



# 県産品の輸出促進やインバウンドの誘客に向けて

台湾トップセールス(令和5年5月29日～6月1日 台湾)

吉村知事が台北市内でさくらんぼの大玉新品種「やまがた紅王」のプロモーションを行うとともに、宜蘭県のホテル「山形閣」を訪れ、本県の県産品などをPRするコーナーについて引き続き設置いただくことで合意しました。また、台湾の航空会社や旅行会社を訪問し、コロナ禍で中断していた台湾と本県を結ぶ国際定期チャーター便の運航再開を働きかけました。県では、今後も本県の魅力を発信し、県産品の輸出促進やインバウンドの誘客に取り組んでいきます。



いよいよ夏本番。新型コロナウイルスを県民の皆さまとともに乗り越えて迎える初めての夏に感慨もひとしおです。今年、本県のさくらんぼの将来を担う期待の大玉新品種「やまがた紅王」が本格デビューしました。国内外から多くのお客さまに山形を訪れていただき、たいへんうれしく思っています。

そして、山形は言わずと知れたフルーツ王国。これからはメロン、すいか、桃、ぶどう、りんご、柿、ラ・フランス：フルーツ好きの人にとっては、素晴らしく魅力的なシーズンとなります。庄内砂丘のメロン産地一帯には良質な地下水が流れており、メロンには最高の環境なんだとか。また、本県は夏すいかの生産量日本一。広大な畑にごろんごろんと肥えたすいかがなる様子は山形の夏の風物詩の一つ。大人気の「シャインマスカット」をはじめ多彩な品種がそろいぶどうも、昼夜の気温差が大きい山形の気候が、思わず笑顔がこぼれる芳醇な香りと甘さを生み出すんです。

そんなおいしさあふれるフルーツを届けてくださる生産農家の方々のご努力に思いをはせながら、栄養たっぷりのフルーツをいただき、健康に留意して暑い季節を過ごしていきたいですね。



山形県知事 吉村美保子

知事コラム

フルーツ王国・やまがたの恵みに感謝!

こんなことがありました

# おいしいお米ができますように

「つや姫」「雪若丸」田植えイベント(令和5年5月19日 山形市)

「つや姫」の全国トップブランド評価のさらなる向上と、「雪若丸」の全国への浸透と定着を図るため、山辺町立相模小学校5年生25名が吉村知事と一緒に「つや姫」「雪若丸」の田植えを行いました。吉村知事は、「秋にはおいしいお米を全国にお届けできるよう、みんなでがんばりましょう。」とあいさつしました。児童たちからは「田んぼに入るの初めて!」「気持ちいい!」などの歓声が上がり、苗が元気に育つよう願いを込めて、みんなで一株ずつ手植えをしました。



# 続々と寄港する外航クルーズ船をおもてなし

外航クルーズ船が酒田港に寄港(令和5年4月6日ほか 酒田市)

新型コロナの感染拡大以来、3年半ぶりに外航クルーズ船が酒田港に寄港し、ふ頭では酒田舞娘によるお出迎えなどで船の乗客や乗組員の来県を歓迎しました。4月には延べ4隻が酒田港に寄港し、今回が初寄港となる「シルバー・ミュージック」、「ル・ソレアル」では、船内で歓迎セレモニーを開催し、船長をはじめ乗組員の皆さんに「おいしい山形」「魅力ある山形」をPRしました。県では、今後も外航クルーズ船の誘致を進め、観光誘客に取り組んでいきます。



# 祝 アランマーレ山形V1昇格!!

アランマーレ山形VSヴィクトリーナ姫路(令和5年4月9日 新潟県)

バレーボールのVリーグ女子で、酒田市を拠点とするアランマーレ山形は、ヴィクトリーナ姫路との1部・2部入れ替え戦に勝利し、創部初となる1部昇格を果たしました。V1リーグという新たなステージでも、アランマーレ山形らしい「全員バレー」で活躍されることを心から期待しています。これからも、チーム、サポーター、そして多くの県民の皆さんが心をつなげて、アランマーレ山形の新たな挑戦を応援しましょう!

